

『放送大学文化科学研究』原稿テンプレート

放送 花子[†], 幕張 太郎[‡]

[†] 20XX 年度修了 (〇〇プログラム), 現所属: 株式会社〇〇 [現所属は任意]

[‡] 放送大学大学院〇〇プログラム

【博士研究報告・博士課程研究論文のみ】ここに, 600 字以内で和文要旨を記載する。放送大学は, BS テレビ・ラジオ, インターネットを通じて学習できる通信制大学・大学院である。放送大学は, BS テレビ・ラジオ, インターネットを通じて学習できる通信制大学・大学院である。放送大学は, BS テレビ・ラジオ, インターネットを通じて学習できる通信制大学・大学院である。

TeX Template for the OIJ Journal of Arts and Sciences

Hanako Hoso, Taro Makuhari

【Only for Doctoral category】Write an English abstract here in 200 words or less. The Open University of Japan (OUJ) was founded in 1983 by the Open University of Japan Foundation, under the auspices of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, and the Ministry of Internal Affairs and Communications. The Open University of Japan (OUJ) was founded in 1983 by the Open University of Japan Foundation, under the auspices of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, and the Ministry of Internal Affairs and Communications.

1. はじめに

これは, 放送大学文化科学研究の原稿テンプレートである。

2. 原稿の書式

2.1 全体の構成

原稿は, 日本語の論文題目・著者氏名・要旨, 英語の論文題目・著者氏名・要旨に続けて本文・引用 (参考) 文献の順に記述する。ただし, 要旨は, 博士研究報告と博士課程研究論文だけに記述する。本文のフォントサイズは9ポイントとし, 本文は2段組み26文字×48行 (1頁あたり2,496字) とする (本テンプレートを使えば自動的に指定形式になる)。文章は「である」調とし, 簡潔で明確な表現とすること。

2.2 章と節

本文を章や節などに分ける場合には, 1., 2., …や1.1, 1.2, …のようにポイントシステムによること (本テンプレートを使えば自動的に指定形式になる)。

2.3 図と表

図と表には必ず番号と題目を付け, 本文中に挿入すること。図および表の番号は, それぞれについての通し番号とする。図1に図の例を示す。



図 1: 放送大学のウェブサイト [3]

2.4 文献

引用 (参考) 文献は, 脚注とせず最後にまとめる。引用の形式や書誌情報の記載方法は, 研究分野ごとの標準的なスタイルによること。本テンプレートでは the-bibliography 環境を用いて文献番号によって引用を行っている。「筆頭著者名 (発表年)」で引用するスタイル (アメリカ心理学会等) を採用する場合は, 適宜対応する sty ファイルを利用すること。

2.5 文字の種類

英数字には半角文字を用いること。句点には全角のマル (。) を, 読点には全角コンマ (,) を用いること。

2.6 和文縦書きおよび英文原稿

上記の指示のうち、可能なものについては対応すること。

謝辞

謝辞が必要であれば、ここに記載する。

文献

- [1] 若葉次郎, “〇〇の基礎”, 〇〇出版, 2021.
- [2] 若葉次郎, “〇〇に関する研究”, 〇〇学会誌, Vol. 5, No. 3, pp. 12–19, 2021.
- [3] “通信制大学・大学院の放送大学”,
<https://www.ouj.ac.jp/> (2021 年 7 月 4 日参照)